

# 令和6年度 原油価格・物価高騰等の影響に対する主な支援の概要

令和6年3月7日時点

燃 業 料	農	施設園芸セーフティネット構築事業【国】 茶セーフティネット構築事業【国】 燃油価格高騰の際に、国と農業者が積み立てた資金からの補填金を交付	飼 料	配合飼料価格安定制度【国】 飼料価格高騰の際に、国と生産者等が積み立てた基金からの補填金を交付	
		産地生産基盤パワーアップ事業【国】 化石燃料を使用するパイプハウスへのヒートポンプ等の省エネ機器や内部設備の導入を支援		畜産経営飼料高騰対策支援事業【県/補正】 <359,888千円> 配合飼料価格安定制度（国）に係る生産者積立金相当額の一部を支援	
		強い農業づくり総合支援交付金【国】 ヒートポンプを導入した低コスト耐候性ハウス等の整備を支援		畜産 粗飼料自給率100%「宮崎アクション」実践事業【県/当初】 <57,560千円の内数> 稲わら等の資源利用のための施設整備・機械導入等を支援	
		脱炭素をめざす省エネ型施設園芸設備導入推進事業【県/当初】 <14,500千円の内数> 環境負荷軽減に向けた持続可能な施設園芸に転換するための取組を支援		畜産 みやざきの新たな肉用牛肥育体系確立事業【県/当初】 <10,000千円> 飼料代の低減に係る早期出荷技術への取組に対する支援	
		燃油の省エネ対策に係る技術資料の作成や研修会を開催【県/技術対策】 暖房機器の利用技術やハウスの保温向上技術、温度管理技術等に関する啓発資料の作成や研修会を開催		畜産 畜産飼料流通効率化緊急支援事業【県/補正】 <18,000千円> 飼料給与量節減等に係る機器の導入を支援	
	水 産	漁業経営セーフティネット構築事業【国】 燃油・飼料価格高騰の際に、国と漁業者・養殖業者が積み立てた資金からの補填金を交付		水産 配合飼料の高騰に係る技術資料の作成や研修会を開催【県/技術対策】 飼料ロスの低減や飼料効率の向上、生産性向上等に関する啓発資料作成や研修会を開催	
		水産業競争力強化緊急事業【国】 生産性の向上、省力・省コストに資する漁業用機器等の導入を支援		水産 (再掲) 漁業経営セーフティネット構築事業【国】	
	資 材	施設園芸ハウス長寿命化緊急支援事業【県/補正】 <41,000千円> 既存ハウスの長寿命化に要する経費を支援		そ 他	畜産 肉用子牛生産者補給金【国】 優良和子牛生産推進緊急支援事業【国】(R5事業：和子牛生産者臨時経営支援事業) 子牛価格が基準価格を下回った場合に奨励金等を交付
		持続可能なみやざきグリーン農業構築事業【県/当初】 <66,404千円の内数> 化学肥料・農薬削減に関する技術実証を支援			畜産 宮崎県和牛繁殖経営維持緊急対策事業【県/補正】 <72,900千円> 和子牛生産者臨時経営支援事業(国)に一部上乘せ補填
	未来へ繋ぐ施設園芸スタイルシフト推進事業【県/当初】 <34,508千円の内数> 適正施肥に係る液肥混入機等の導入を支援	畜産 酪農経営体質強化緊急支援事業【県/補正】 <31,252千円> 経営体質強化に取り組む酪農家に対して、生乳出荷量の増加に伴う生産費の一部を支援			
持続可能な茶生産をめざす産地再生支援事業【県/当初】 <15,037千円の内数> 茶産地が減化学肥料栽培等に取り組む場合の施肥体系構築等に係る経費を支援	畜産 乳用後継牛育成預託支援緊急対策事業【県/補正】 <12,969千円> 酪農公社における預託料金の値上げ相当分の一部を支援				
化学肥料の削減対策に係る技術資料の作成や研修会を開催【県/技術対策】 堆肥活用リーフレット等の作成や、土壌診断に基づいた適正施肥、堆肥利用等に関する研修会を開催	畜産 県産牛肉消費拡大緊急対策事業【県/補正】 <9,000千円> 県産牛肉の消費拡大を支援				
肥 業 料	未来につなぐ畜産バイオマス利活用支援事業【県/当初】 <216,562千円の内数> 畜産経営者に対し、良質な堆肥の生産技術指導を実施	総 合 的 支 援	農・畜・水産 燃油、肥料、飼料等価格高騰対策の相談窓口を設置【県/相談窓口】 燃油、肥料、飼料価格高騰に対して各普及センター等に相談窓口を設置		
			農・畜産 みやざきの農を支えるひなた資金融通事業【県/当初】 <22,769千円の内数> 経済変動・伝染病等対策資金により原油価格・物価高騰等の影響を受けた農業者の資金繰りを支援(貸付限度額 300万円 → 1,000万円に拡大)		
			畜産 畜産特別資金融通助成事業【県/当初】 <6,657千円> 償還が困難な高利率の償還金資金について、低利の資金への借換えを支援		